



Sansan との認証連携

- SECUREMATRIX およびマトリクス認証は、株式会社シー・エス・イーの登録商標です。
- その他、記載されている会社名、商品名、ロゴは、各社の商標または登録商標です。
- 記載事項（仕様・デザインなどを含む）は、お断りなく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

ドキュメント改版履歴

版 数	発行年月日	検証年月日	改版内容
第 1 版	2022/8/9	2022/7/20	初版

1. 免責

本書は、弊社で検証した SECUREMATRIX と Sansan (Sansan, Inc.) の認証連携に関する実績を記載したドキュメントで、2022年7月20日時点の情報です。対象のサービスとの連携やサービス動作を保証するものではありません。

2. 環境

2.1. バージョン

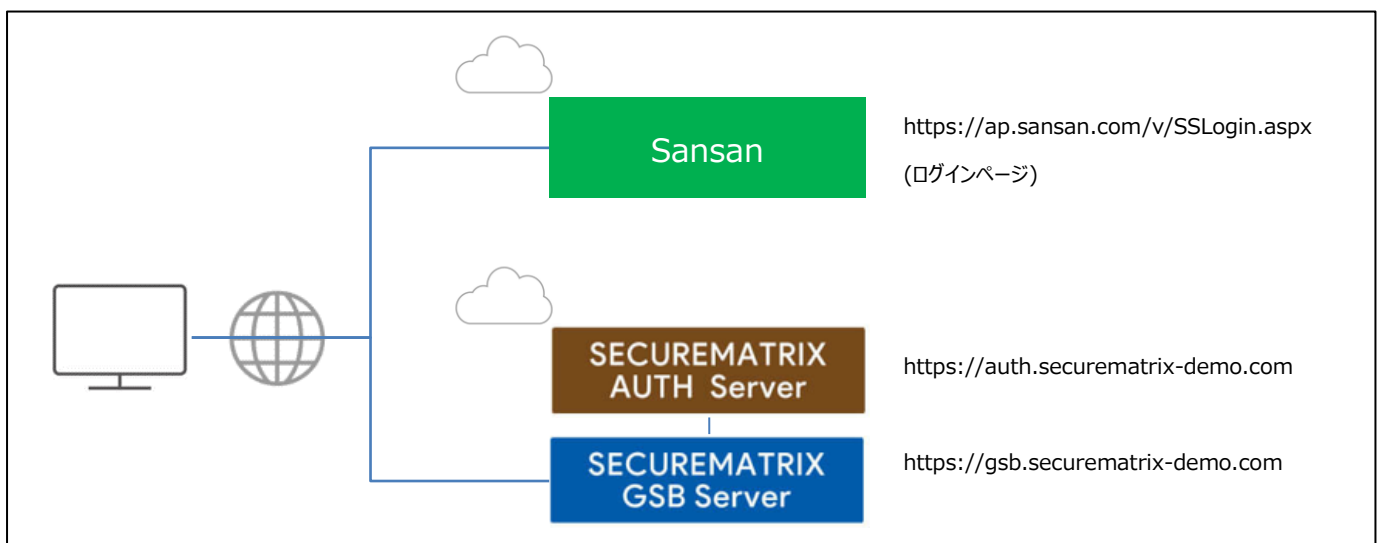
- SECUREMATRIX V12.2
- Sansan (2022年7月20日検証)、無料トライアルライセンス

- Firefox (102.0.1)
- Chrome (103.0.5060.114)
- Microsoft Edge (103.0.1264.49)
- Safari (604.1)

2.2. 連携方式

- SAML2.0

2.3. 構成図



3. 設定

3.1. SECUREMATRIX

SECUREMATRIX 管理コンソールから以下の設定を行います。

1. 管理トップページ画面で、「SAML2.0 認証」→「IdP 署名鍵設定」→発行者に任意の値を登録し「登録」→「証明書ダウンロード」→「X509Key.pem」ファイルをダウンロード。
2. 管理トップページ画面で、「SAML2.0 認証」→「クラウドサービス新規登録」→クラウドサービス連携情報新規登録画面を表示し、クラウドサービス連携情報新規登録画面で、以下の設定項目を入力。

NO	設定項目	設定値	備考
1	クラウドサービス名称	Sansan	—
2	アクセスパス	/Sansan/	Sansan の「ログイン URL」と一致させる。
3	メタデータ	spmetadata.sansan.xml → 動作テスト後削除	「3.2.2.」で作成する 「spmetadata.sansan.xml」ファイルを登録。 Sansan の動作テスト後削除。
4	アサーション有効時間	60 分	—
5	NameID マッピング値	メールアドレス	Sansan のユーザーに設定した NameID を一致させる。
6	NameID 書式	urn:oasis:names:tc:SAML:1.1:nameid-format:unspecified	SamlRequest の「NameIDPolicy Format」
7	エンティティ ID	Securematrix	Sansan の IdP 識別名と一致させる。
8	SP シングルサインオン URL	—	メタデータ、AuthnRequest で設定しているので設定不要。
9	シングルサインオン Binding	Post	—
10	有効/無効 チェック	チェック OFF (有効にする)	—

3. 管理トップページ画面で、「ユーザー管理」→「ユーザー新規登録」→ユーザー情報新規登録画面で以下の設定項目を入力し登録。

NO	設定項目	設定値	備考
1	UserID	test	左記は参考。任意の UserID を登録。
2	メールアドレス	test@securematrix-demo.com	Sansan で NameID として登録しているメールアドレスを登録。
3	登録年月日	登録日	—

4	GSB アクセスレベル	任意のアクセスレベル	ー
5	ユーザーグループ	任意のユーザーグループ	ー
6	認証方式	任意の認証方式	ー
7	備考欄 1	ー	ー
8	備考欄 2	ー	ー
9	備考欄 3	ー	ー

3.2. Sansan

Sansan では下記を設定します。

<参考サイト>

<https://jp-help.sansan.com/hc/ja/articles/900001551383>

1. 管理者アカウントで Sansan にログインし[管理者設定]→[セキュリティ設定]→[SAML 認証]→[新規 IdP 設定追加]を押下し以下の設定項目を入力する。

NO	設定項目	設定値	備考
SAML 認証の設定 : IdP 設定			
1	設定名	SECUREMATRIX	ー
1. IdP 側			
2	利用 IdP	その他 EntityId : [単一]	ー
2. Sansan 側			
3	MDM	<input type="checkbox"/> 利用する	チェックを外す。
IdP の各種設定			
4	IdP の識別名	Securematrix	SECUREMATRIX の「エンティティ ID」を登録。
5	ログイン URL	https://gsb.securematrix-demo.com/smx_cloud/Sansan	SECUREMATRIX の「アクセスパス」を登録。
6	ログアウト URL	ー	ー
7	SAML 署名証明書 (.cer ファイル)	X509Key.cer	SECUREMATRIX でダウンロードした「X509Key.pem」ファイルを「X509Key.cer」にリネームし「ファイルを選択」。

2. [IdP に設定する情報]の「表示」を押下して表示された内容を下記マーカー3箇所（識別子、応答 URL）に設定し「spmetadata.sansan.xml」ファイルを作成する。

【spmetadata.sansan.xml（文字コード：UTF-8 改行コード：LF）】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<md:EntityDescriptor entityID="[識別子(EntityID)]"
  xmlns:md="urn:oasis:names:tc:SAML:2.0:metadata"
  xmlns:alg="urn:oasis:names:tc:SAML:metadata:algsupport">
  <alg:SignatureMethod
Algorithm="http://www.w3.org/2001/04/xmldsig-more#rsa-sha256"/>
  <alg:DigestMethod Algorithm="http://www.w3.org/2001/04/xmlenc#sha256"/>
  <md:SPSSODescriptor
protocolSupportEnumeration="urn:oasis:names:tc:SAML:2.0:protocol"
WantAssertionsSigned="true">
  <md:NameIDFormat>urn:oasis:names:tc:SAML:1.1:nameid-format:unspecified</md:NameIDFormat>
  <md:AssertionConsumerService isDefault="true"
Binding="urn:oasis:names:tc:SAML:2.0:bindings:HTTP-POST" Location="[応答 URL(Assertion
Consumer Service URL)PC]" index="0"/>
  <md:AssertionConsumerService
Binding="urn:oasis:names:tc:SAML:2.0:bindings:HTTP-POST" Location="[応答 URL(Assertion
Consumer Service URL)スマートフォンアプリ]" index="1"/>
  </md:SPSSODescriptor>
</md:EntityDescriptor>
```

3. SECUREMATRIX の管理コンソールを開き「spmetadata.sansan.xml」ファイルを[メタデータ]に登録。
4. Sansan の管理コンソールに戻り「3. 設定の検証」の動作テスト [実行] を押下し「動作テストが完了しました。[保存]を押して、設定を保存してください。」のメッセージが出力されたら[保存]ボタンを押下。
5. [管理者設定]→[ユーザ追加・変更]で「ユーザ追加」または「変更」を押下し対象ユーザーの[SAML Name ID]にメールアドレスを登録。

3.3. 設定値紐づけ参考

SP (Sansan) と IdP (SECUREMATRIX) では SAML 認証連携するために設定値が一致していることが重要です。参考として、下表にて一致させる設定値の紐づけを示します。

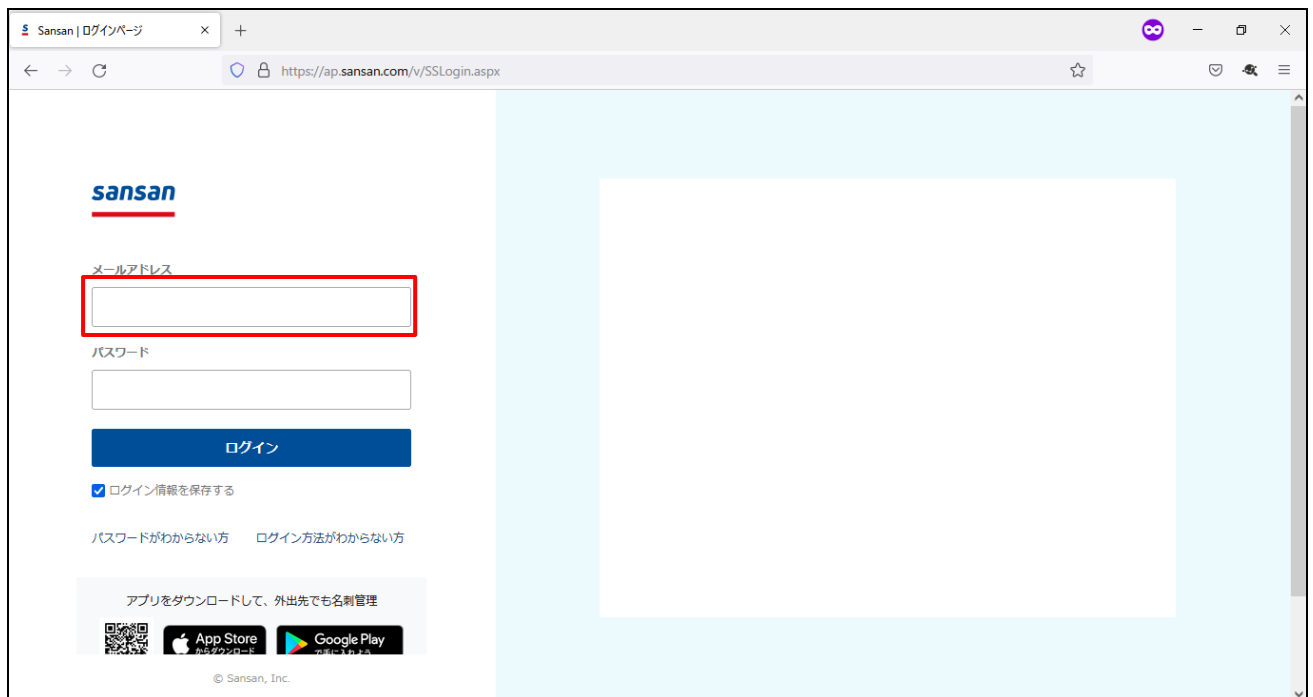
NO	SECUREMATRIX 設定値名	Sansan 設定値名	本資料での設定値	備考
1	アクセスパス	アイデンティティ プロバイダのログイン URL	SMX : /Sansan/ Sansan : https://gsb.securematrix-demo.com/smx_cloud/Sansan	ログイン URL のパス部分と一致させる。
2	エンティティ ID	IdP の識別名	Securematrix	ー

4. 画面遷移

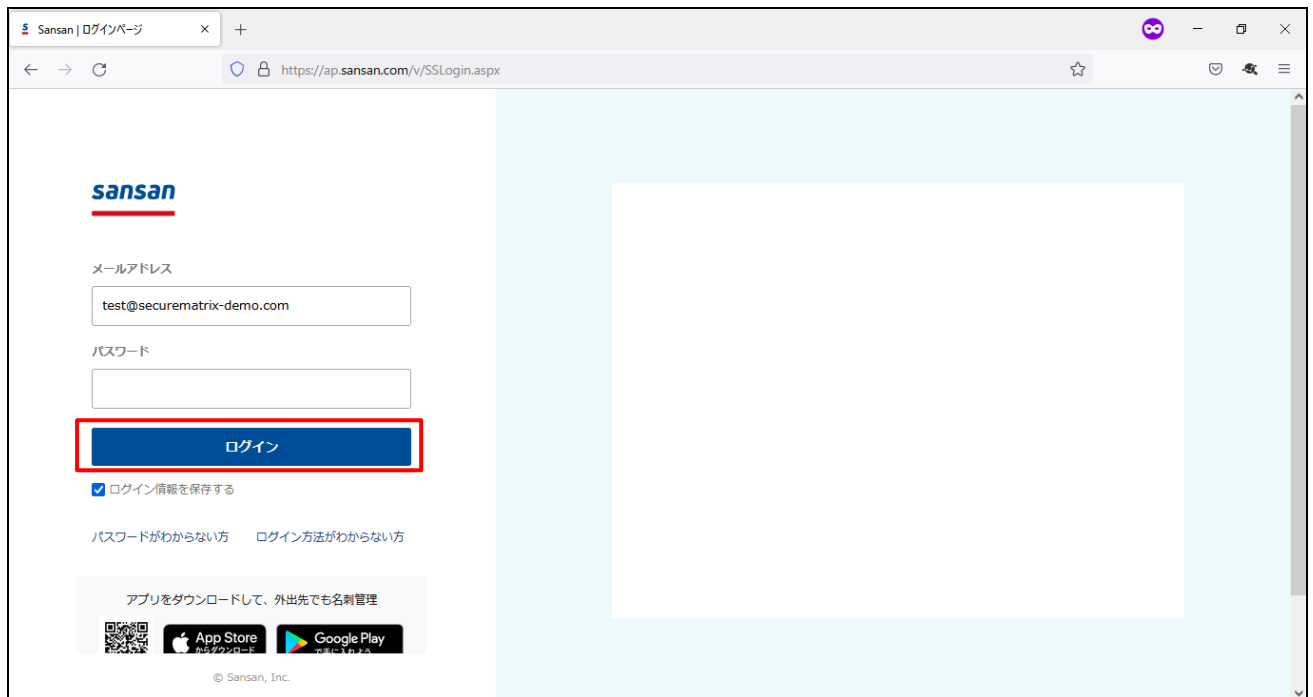
SP Initiated の画面遷移は下記の通りです。IdP Initiated については 5. その他をご覧ください。

1. ブラウザを起動し以下 URL にアクセス、Sansan にて登録済みのメールアドレスを入力。

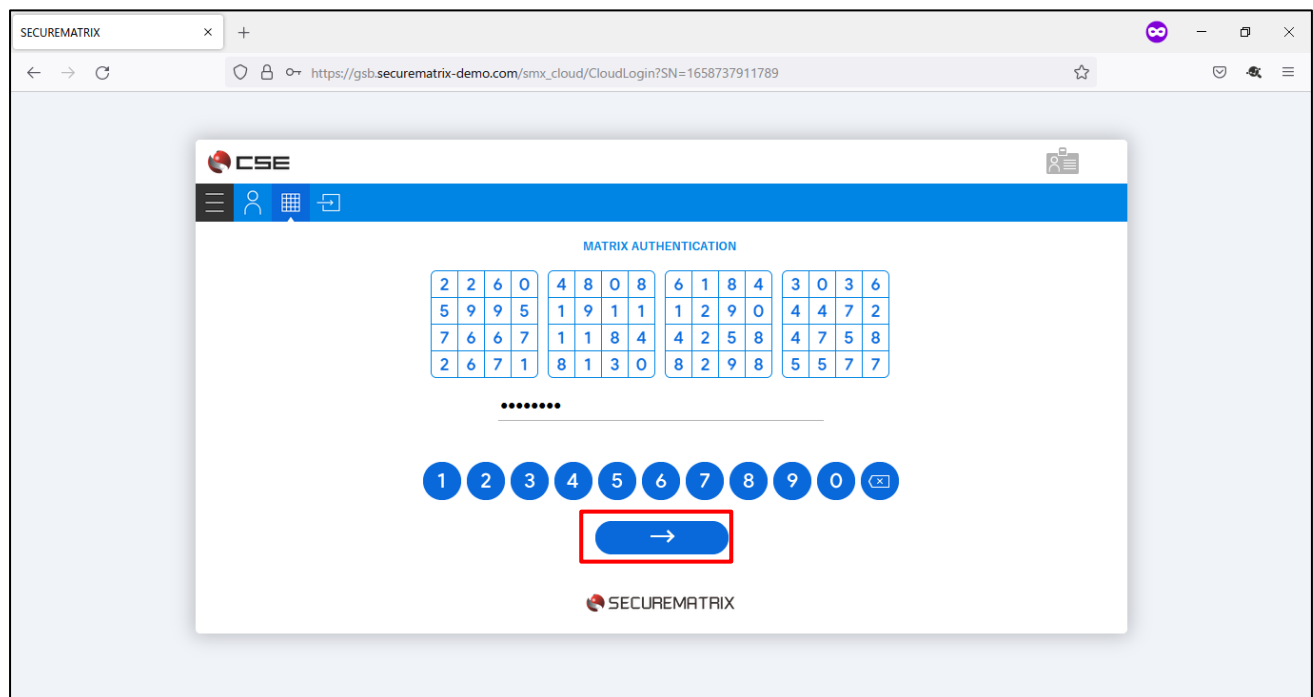
https://ap.sansan.com/v/SSLogin.aspx



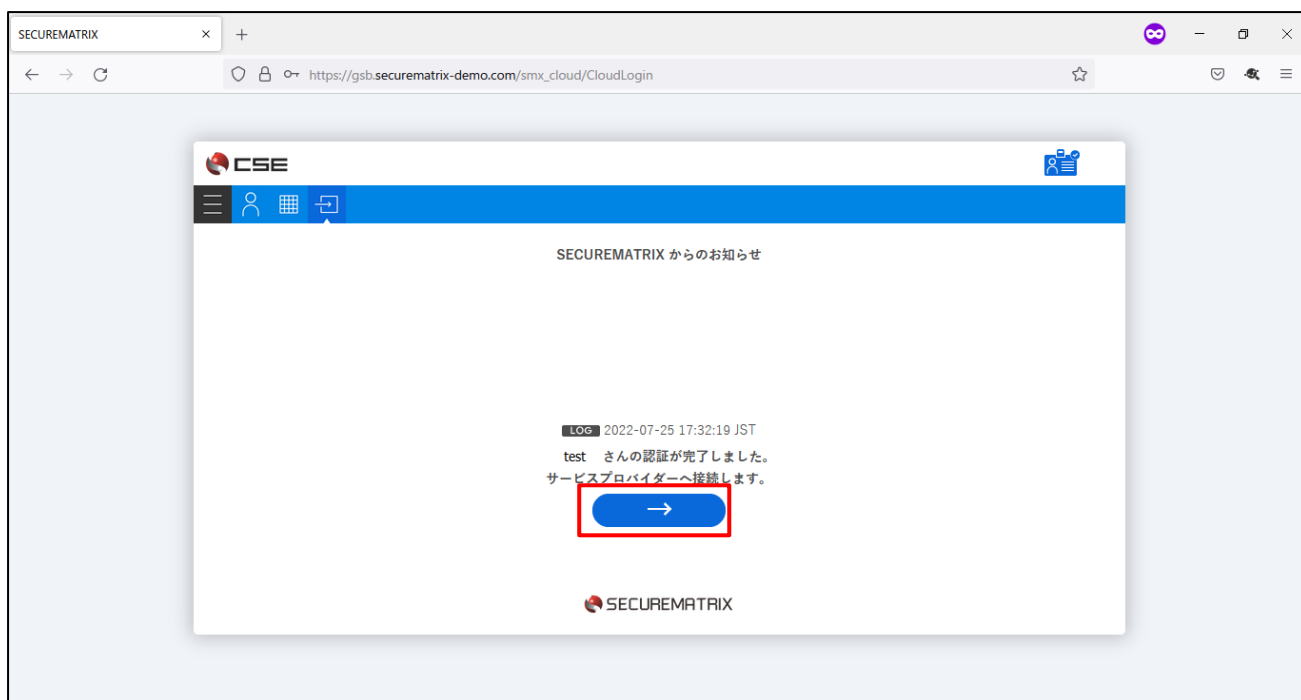
2. [ログイン]を押下。



3. パスワードを入力後、「→」を押下。



4. サービスプロバイダー接続画面で「→」を押下。



5. Sansan にログイン。



5. その他

5.1. IdP initiated

Sansan は IdP initiated に対応していません。

<参考サイト>

<https://jp-help.sansan.com/hc/ja/articles/900001551383>

5.2. クライアントアプリ

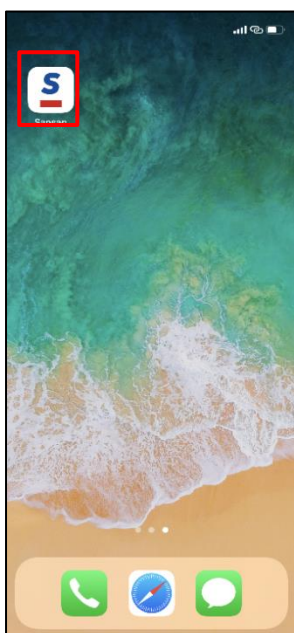
3章の設定が完了していれば Sansan のモバイルアプリでも認証連携可能です。

- ・ iOS 15.1
- ・ Sansan モバイル版 (8.4.10)

動作イメージ

1. ホーム画面からモバイルアプリを起動。
2. メールアドレスを入力。
3. 「ログイン」を押下。
4. パスワードを入力し「→」を押下。
5. サービスプロバイダー接続画面で「→」を押下。
6. Sansan にログイン。

1.



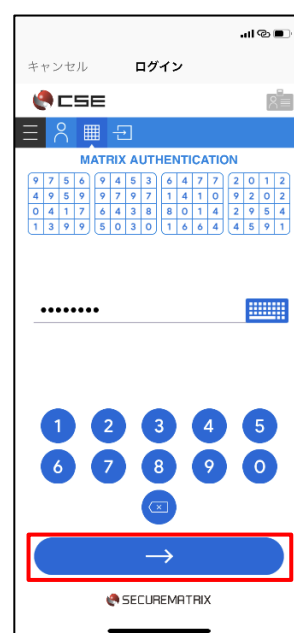
2.



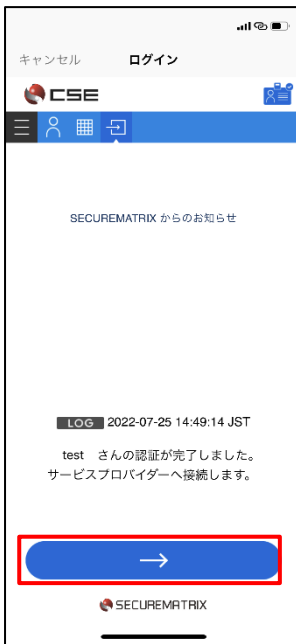
3.



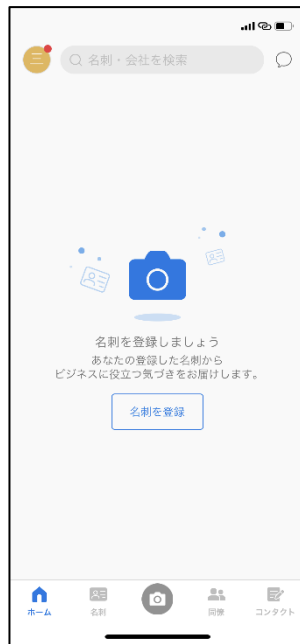
4.



5.



6.



以上